

榊原事発第 204 号
平成 30 年 8 月 29 日

施設長 殿

独立行政法人国立病院機構
榊原病院 院長 村田昌彦
(押 印 省 略)

平成 30 年度 包括的暴力防止プログラム
包括的暴力防止プログラムインストラクター認定研修会の開催について（ご案内）

謹啓

時下、益々清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当院の運営につきまして、ご理解、ご協力賜り感謝申し上げます。

さて、この度、標記の包括的暴力防止プログラムインストラクター認定研修会を企画いたしました。

つきましては、貴施設の職員の皆さまへのご周知、本研修の受講に際しましてご配慮いただきますようお願い申し上げます。尚、下記の添付「開催要項」等をご参照の上、申し込み頂きますようお願い致します。

謹白

記

添付書類

1. 包括的暴力防止プログラムインストラクター認定研修会開催要項
2. 包括的暴力防止プログラムインストラクター認定研修会日程表
3. 包括的暴力防止プログラムインストラクター認定研修会受講申込書

【 問合わせ先 】

〒514-1292 三重県津市榊原町 777

独立行政法人 国立病院機構榊原病院

看護師長 山本克子

TEL : 059-252-0211 (内線 172)

FAX : 059-252-3755

E-mail : yamamoto.ka@sakakihp.hosp.go.jp

平成30年度包括的暴力防止プログラムインストラクター認定研修開催要項

1. 研修趣旨

包括的暴力防止プログラムの普及及び適切な医療の実践を行うこととともに、広く施設外においても包括的暴力防止プログラムの普及を行うこと。また、関係する医療チームと協働して、医療環境及び医療の質の向上を目指した実践を行うために、医療実践に関する相談に応じ、知識、技術の研鑽を続け、研究的な実践を積み重ねる人材を養成するものである。

なお、本研修においてインストラクターとしての指導力を認められたものは、一般社団法人日本こころの安全とケア学会でのインストラクター認定審査会にてインストラクター認定の可否が判断される。認定審査会にてインストラクターと認められた者は、自施設の職員を対象とした研修のみならず、他施設の職員を指導する事を認める。

2. 研修目的

包括的暴力防止プログラム指導者（トレーナー）を対象とし、主に精神科医療領域の現場における暴力に対し専門的な知識及び技術に基づいた包括的な対処技能の指導方法を習得するとともに、その技術を広く普及させ、医療環境及びその質の向上を図る事。

3. 研修場所

独立行政法人国立病院機構 榊原病院（研修棟2F 第一研修室）

4. 研修期間

平成30年11月19日（月）～22日（木） 4日間

5. 研修内容

スケジュールは、別紙日程表の通りとする。

すでにトレーナー養成研修は受講し、各施設での指導を積み重ねている方々の中で、インストラクターとしての資格を得るために、すでにインストラクターの資格を持つ指導者とともに、トレーナーコース受講者を指導し、インストラクターとしての指導力があるかどうかを判定する。

主に、手技を説明するときのデモンストレーター、受講生に対し実際の指導、患者役として実際に受講生から手技を受ける。他のインストラクターから効果的な指導方法について指導を受ける。

6. 定員 4名

7. 受講資格

- ① 医療施設及び医療関係教育施設で職を有している者。
- ② 医療職の経験3年以上の者
- ③ 包括的暴力防止プログラムトレーナー資格を有し、その実績をもつ者

8. 申し込み方法

受講申込書を国立病院機構榊原病院 CVPPP研修担当宛（下記住所）に郵送してください。

①受講申込書、②インストラクター申請書類、③トレーナー活動実績証明、④攻撃性、暴力、CVPPPなどに関する原著論文とそれが証明できるもの（医中誌やJDreamなどの画面の写

し)

※当院のホームページから①～④の用紙を印刷してご利用ください。

住所：〒514-1292 三重県津市榊原町 777 独立行政法人 国立病院機構榊原病院 CVPPP インストラクター研修担当係

9. 受講申込書の提出期限

平成30年9月17日（月）

※受講申込みは定員となり次第、締め切らせていただきます。事前に締め切らせていただく場合は当院のホームページにてご案内させていただきます。

10. 受講決定等の通知について

受講の可否については、平成30年10月上旬までに「受講決定通知書」を勤務先へ郵送いたします。

※受講の可否をもって宿泊等の手続きを行って下さい。

11. 研修参加費

受講費用：2,400円（昼食代）

※受付当日、現金にてお支払い下さい。

12. 持ち物等

・健康保険証（原本）・筆記用具・タオル

・トレーニングウェア上下（体を動かすため胸元の開いた服装はご遠慮ください。榊原病院から半袖ポロシャツを2枚お貸しします）

・運動靴（足底が薄く、靴擦れのしない物）

※参考書籍「医療職のための包括的暴力防止プログラム」【医学書院】 各自で購入ご準備下さい

平成 30 年度 包括的暴力防止プログラムインストラクター認定研修 日程表

月/日	時間	内 容
第 1 日目 11/19(月) 9:00～17:15 (8:30～受付)	9:00	受付
	9:30	開講式
	午前	ブレイクアウェイ・チームテクニクス練習
	午後	<u>ブレイクアウェイ指導</u> ・ 緊急時の離脱方法 <u>チームテクニクス指導</u> ・ チームテクニクスの基本姿勢 ・ 移送の方法（前向きの患者に対しての介入）
	16:30	ロールプレイング作成と練習
第 2 日目 11/20(火) 8:30～17:15	午前	<u>チームテクニクス指導</u> ・ 前ダウン：腹臥位→移送 (興奮の激しい、前向きの患者に対しての介入)
	午後	<u>チームテクニクス指導</u> ・ 後ダウン：仰臥位→腹臥位→移送 (後ろ向きの患者に対しての介入) ・ 体位変換 (呼吸苦への対応)
	16:30～	ロールプレイング作成と練習
第 3 日目 11/21(水) 8:30～17:15	午前	<u>チームテクニクス指導</u> ・ 簡単な移送方法 (興奮が激しくない患者の移送の介助) ・ 移送ダウン (移送中に興奮が激しくなった場合の対応) ・ 椅子等への誘導方法 (移送からイスに座るまでの誘導方法)
	午後	<u>チームテクニクス指導</u> ・ 保護室への移送と離脱 (保護室に移送した後、スタッフが離れる方法) ・ 身体介入しているスタッフの交代の方法
	16:30～	ロールプレイング作成と練習
第 4 日目 11/22(木) 8:30～17:00	午前	ロールプレイング実施
	午後	ロールプレイング実施 【討議】「暴力及び対応について日常感じていること」「CVPPP の導入に際して」 ※日常業務で暴力について感じていることや、職場で CVPPP を導入するためにどのように取り組むかの意見交換
	15:30	閉講式
	16:00	片づけ、CVPPP 研修の振り返り

※スケジュールは到達状況によって随時、変更あり

